

愛知蒲郡へ一泊旅行！

ふくろう新聞

<発行>

特別養護老人ホーム
淡路ふくろうの郷
広報委員会

洲本市中川原町中川原
28番地1

TEL:0799-25-8550

FAX:0799-25-8551



9月17日、18日に淡路聴
力障害者協会の皆さんと一
緒に愛知県へ一泊旅行に行
きました。大型バス2台と
マイクロバス、ふくろうの
車合わせて5台で行きまし
た。見学の時には花を嬉し
そうに見ていたり、アシカ
ショーを見て手をたたいた
りと皆さん楽しまれている
ようでした。

↑PR ↓
10月22日兵庫県ろうあ者大会で入所者が
作ったふくろうバッジ等を販売します。
午前中にはふくろうの郷を題材にした劇
がありますので、皆さん来てくださいね。

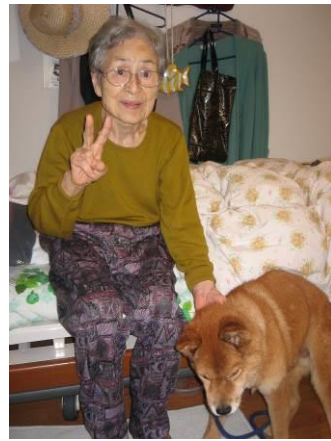
旅館での宴会では淡路聴
力障害者協会の皆さんよ
り、80歳以上の方へプレゼ
ントを頂きました。贈呈の
時には、普段あまりみんな
の前に出てこない方が壇上
で嬉しそうに挨拶をされて
いました。また、いつも車
椅子の方が立ち上がったお
礼を言っていました。その
姿を見てとても嬉しく思っ
ました。



ただ、2日目の午前中に
雨が降って予定されていた
豊川稲荷を見ることができ
なかった事が残念でした。
参拝が一番の楽しみにされ
ていた方もいらつしやっ
たので本当に残念でした。
車での移動が長時間で、
疲れてしまった入所者もい
ましたが、ふくろうでの初
めの旅行でしたので、皆
さん大変喜ばれて、楽しい
思い出となったようです。
来年もまた皆さんと旅行
に行きたいと思いました。



いつもいっしょ。 高田さんと ひよちゃん



4月、淡路ふくろうの郷開所と同時に高田政子さんは愛犬の「ひよ」と一緒に入所されました。

はじめは、「大丈夫だろうか、他の入所者さんはひよを受け入れてくれるだろうか」と心配していたのですが、いざ生活を始めてみると、ひよはあつという間にユニットの人気者になりました。

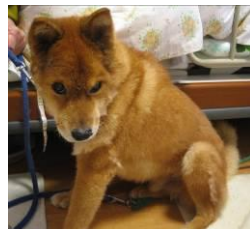
また、ひよについて高田さんと他の入所者さんがお話している様子もよく見られ、ひよは入所者さん同

士の架け橋にもなっているんだなあ、と感じています。

しかし、ひよは老犬ということもあり、歩行が不安定で調子の悪そうな日もよくあります。その度に高田さんは心配そうな顔をされています。高田さんの「家族」であるひよのために、私たち職員が出来る精一杯の対応をして

いきたいと思
っています。

(介護…
原口)



10月の予定

- 11日 歯科相談
- 22日 兵庫県ろうあ者大会
- 25日 盲ろう学習会

奥畑地区ふれあい いきいきサロン交流会



9月20日、洲本市の奥畑地区の皆さんと交流会を行いました。

午前中は施設見学をして頂き、昼食交流後、ふくろうバッジを入所者さんと一緒に作りました。

バッジ作りを行う中、お互い協力しながら作ることで交流が深まったようです。隣に座った方が偶然にも熱狂的ヨン様ファン同士



で、手話がわからなくてもヨン様の話題でうちとけ、ヨン様友達ができて嬉しそうな入所者さんも。

バッジ作りが初めてで、手間取っている方もいましたが、完成されると、とても喜んでいました。

参加された方は「自分のは出来がもうひとつやなあ」と、笑顔で答えてくださいました。

入居者の方もふくろうバッジが完成すると、普段あまり表情を出さない人もみんなと一緒に作れたので喜んでいました。



みんなで作って食べよう

9月初めに1階の木・花ユニットの入所者さんとおやつ作りにチャレンジ！ホットケーキを焼きました。ユニット内で、自分たちで作ったおやつですので思いも違います。

われ先にと焼きたてのホットケーキをほおぼる入所者さんたち。みんなおいしそうに食べています。これからも毎月ユニット



で入所者さんと一緒に何か作ることができればと思います。（介護…神代）

敬老会

9月18日に旅行に参加しなかった24名の入居者のみなさんと敬老会をしました。24名の内、80歳以上の方が10名で、最年長の方は93歳と、とても元気に生活されています。

この日は特別に調理担当に腕を振るってご馳走を作ってもらい、みんなでお祝いしました。

いつもより多い品数とおいしいお弁当にみなさんとても満足されていました。

（介護…松山）



釣りクラブ



魚住さん（右下）と御家族

夏前に魚住さんのご家族に協力を頂いて、船釣りに行きました。季節も変わりに第2回目の船釣りを検討してくださいさつています。

秋は9月末から10月にかけてハマチ、ツバスなどが釣れるそうです。

魚住さんのお兄さんの話によると、「仕事でいかなごやちりめんを獲りに行ってはいたけど、遊びで釣りに行っていないかった。入居者さんと一緒に遊びで釣りに行ったことが楽しかった」といっていました。

船釣りは丘からの投釣り

とは違って落とすだけでも釣れるので簡単なので、ふくろうの郷の皆さんに年に1度か2度でも釣りや船に乗ることで楽しんでいただきたい。釣りをしなくても、船に乗って遊覧するだけでも楽しんでいただけるでしょう。春にくぎ煮作りを見学に来てもらってもいいね。との提案もいただきました。

次回、大漁の報告をまっています。

（介護…神代）

10月生まれの方です



花房ふさ子さん

大正 15 年 10 月 11 日

おめでとうございます！

入所者の一日

月々金 土日

起床
朝食

朝の会

買い物

作業
昼食

作業

お風呂
おやつ

買い物
ゲーム

就寝

21:00～17:30～15:00～13:00～11:30～10:00～9:30～7:30



職員からひとこと
「人間、一人一人違う」



介護職員
三谷 信之

私が中学生の頃でしょうか。祖父のひげを剃ってあげたときの嬉しそうな顔が今でも鮮明に思い出されます。以前は一級建築士として仕事をしていましたので、淡路ふくろうの郷の施設プラン班

の一員として施設建設にも関わりました。プラン会議を重ねるにつれ、介護を通して人の役に立てる仕事がしたいと思うようになり「淡路ふくろうの郷」の職員となりました。介護職は、人の命を預かる仕事であり、ご家族からも信頼される介護技術を身につけるといえるのはもちろん大切なことです。

しかし、聴覚に障害を持つお年寄りの方々が、戦前・戦中・戦後を通して大変苦労されたことを聞くにつれて、介護技術以上にお年寄り一人一人の生きてこられた道を理解して今後の介護計画に反映させ、幸せを追求することがもっと重要だと思いました。

私はお年寄りの方々一人一人を大事にしながら、和菓子とお茶で一緒に笑顔で話せる、そんな心の介護職を目指してこれからも歩いて行きたいと思っています。

～淡路ふくろうの郷オリジナルグッズ紹介～

負けへんで vol.3 「兵庫はひとつ！」

淡路ふくろうの郷建設運動について、書かれた本です。支援してきた方々の熱い思いが、ナマの声がたくさん詰まっています。写真もたくさん掲載してあります。是非、お買い求めください。

<価格 2,000円>

